

TMDU 海外留学 先輩の声

留学/派遣先（国名）：King's College London(イギリス)



Q.今回の留学 プログラムの感想

初めての研究を海外ですということ、最初は理解できるか、うまくやれるか不安でした。実際実験では何度も失敗してしまったのですが、その度に指導してくれる方がそのミスをカバーしてくださり、実験に対する姿勢というのを間近で見て学ぶことができました。また、やっているうちに最初とくらべて上手になっていき、実験するうえで気を付けるポイントなどを理解していくことができたと思います。研究以外のことで言えば、同じ学部でなくてもいろんな人が話しかけてくれて、ときにはその人と夜ご飯を一緒に食べたりとコミュニティの輪を広げることができました。どれも貴重な機会だったなと改めて感じています。

Q.健康管理や 危機管理について

日本で使っていた薬などは持参して、足りなくなったら現地の薬局で買っていました。携帯に関しては常に気にかけていました。現地の方に事前に聞いた話では、地下鉄やバスを降りる時のスリに気をつけなさいとのことだったのでそれだけは最低限気をつけていたと思います。

Q.今回の派遣先への 留学を希望している 後輩たちへの メッセージ

King's College Londonの歯学の分野では本学と協定を結んでおり、いろいろな面でヨーロッパの大学の中で留学しやすい大学だと思います。また研究を始めてやる人にとっては事前に本学で多少練習した方がいいのかなど不安なこともあると思いますが、今まで学校の授業などで得てきた知識がちゃんと身についているかの方が大事だったように感じます。私と同じく英語が苦手でも大丈夫です、なんとかなります。。期間が短いように思う方もいると思いますが、その期間の中でいかに充実させていけばそれぞれの努力次第です。頑張ってください、応援してます！！

Q.留学プログラムへの 応募前や選考、 渡航前などに大変や 不安だったこと

安い家がなかなか見つからなかったこと、英語の会話力に自信がなかったこと、入学手続きがちゃんと行われているかなど不安要素はたくさんありました。

留学中のお気に入りの写真



コメント：London bridgeから撮った写真です

ご協力ありがとうございました！今回の海外経験を糧に、これからもがんばってくださいね。
国際交流課 学生派遣係 一同

TMDU 海外留学 先輩の声

留学/派遣先（国名）：King's College London(イギリス)



Q.今回の留学プログラムの感想

研究内容については興味をもっていた材料学について研修内容を行うことができとても良かった。研修中で材料学に関する様々な実験方法を学ぶことができとても良い経験となった。今回の実習を通して研究に対して具体的なイメージを持てるようになり、それ以外にも日本に比べて海外の研究室はどのような感じかを体験することができた。また、研究室の雰囲気が結構自由だったので、自分で研究の目標を考え、それに向かって自主的に研究計画を立て毎日の課題を決めて行動しなければならなかった。したがって、今回の留学では自主性が向上したと思う。また、違う国の研究者の話を聞く機会が多くあったため、留学や進路に関して様々な意見を頂くことができ、とても刺激を受けた。

Q.健康管理や危機管理について

イギリスの水が硬水なので最初の期間では準備が不足して肌が乾燥していたが、クリームを追加で購入したら少し改善した。また、イギリスではすりが多いので荷物だけを席に置いたままにしないことに注意すべきである。

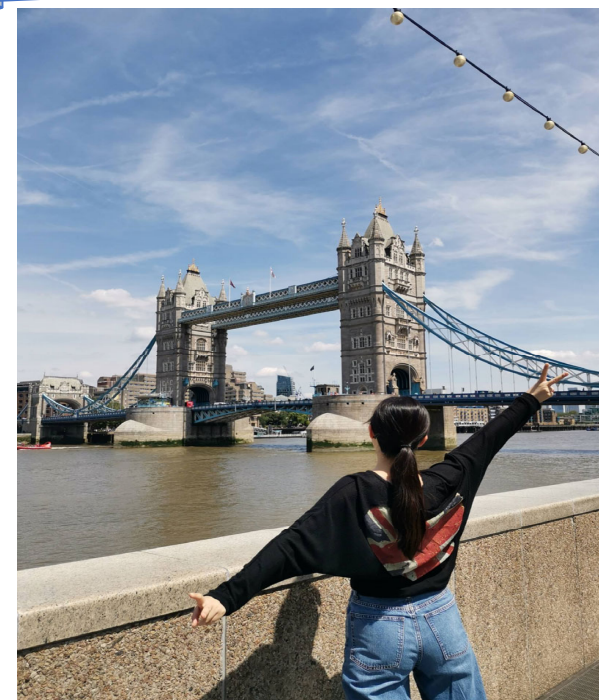
Q.今回の派遣先への留学を希望している後輩たちへのメッセージ

渡航する前に具体的に今回の留学で何を学ぶことや体験することを期待しているかを明らかにすると、渡航してからの目標や計画が立てやすく、充実した日々の生活を送られると思います。

Q.留学プログラムへの応募前や選考、渡航前などに大変や不安だったこと

派遣先が決まるのが比較的に遅かったので、VISAを取得するための期間が短くなってしまい、VISAを取得できるかどうか不安でした。さらに、ビザが一回拒否されたため、とてもストレスでした。また、現地の気候（よく雨降ると聞くので）や食事に慣れるかどうか不安でした。

留学中のお気に入りの写真



コメント：キャンパスの近くにタワーブリッジがあるので、よく院生と付近でお昼ご飯を一緒に食べました。

ご協力ありがとうございました！今回の海外経験を糧に、これからもがんばってくださいね。
国際交流課 学生派遣係 一同

TMDU 海外留学 先輩の声

留学/派遣先（国名）：King's College London (イギリス)



Q. 今回の留学 プログラムの感想

生活については、日本では実家で生活しており、フラットシェアで初めての一人暮らしでした。基本的には各々のスタイルで生活していましたが、共有スペースの使用方法などの点で他人と協力して生活することの難しさを感じられました。実家での生活に比べて、家事や生活費の管理などの点において自立した生活を送ることができたと思います。また、私は将来海外で働くことも視野に入れているため、滞在中にさまざまな国の人々に外国人としてイギリスで働くことについて聞くことができたのはさまざまな人種が集まるロンドンだからこそできたことだと感じています。

Q. 健康管理や 危機管理について

危機管理に関しては、観光地ではスリの注意喚起がされるほどスリが多発しているため、チャックがついているショルダーバッグで出かけるようにしていた。健康管理に関しては、今年の夏は例年より涼しく、気温の予測が難しかったため半袖と長袖両方持って行ってよかったと感じた。

Q. 今回の派遣先への 留学を希望している 後輩たちへの メッセージ

研究実習は歯学科6年間の中で最も長い期間海外に滞在できるチャンスであり、King's College Londonという世界でもトップレベルの歯学部研究室に滞在できる良い機会です。将来海外で働くことは考えていない人も、英語力に自信がない人も、海外で生活することで視野が広がるということは間違いのないでしょう。将来どのように働き、歯学に貢献したいかということを考え、目標を立ててから留学するとより充実したものになると思います。もし、すでに留学したいと考えているのであれば、興味のある分野の英語論文を読むことをお勧めします。

Q. 留学プログラムへの 応募前や選考、 渡航前などに大変や 不安だったこと

今まで一人暮らしをしたことがなかったこと、単語力に自信がなかったこと、日本で研究をしたことがなかったことが不安でした。

留学中のお気に入りの写真



コメント：

ご協力ありがとうございました！今回の海外経験を糧に、これからもがんばってくださいね。
国際交流課 学生派遣係 一同

TMDU 海外留学 先輩の声



留学/派遣先（国名）：チュラロンコーン大学（タイ）

Q. 今回の留学 プログラムの感想

人との繋がり大切さや貴重さを強く感じられた2か月でした。派遣先大学の先生方や学生の皆さんはもちろん、日本にいる本学の先生方や友人との繋がりはとても支えになりました。研究では先生方から丁寧にご指導いただきました。日常生活では学生の皆さんがキャンパス内の施設を案内してくださったり、一緒に観光に行ったりすることで、安心して留学生活を送ることが出来ました。特にチュラロンコーン大学には本学ご出身の先生方が多くいます。チュラロンコーン大学と本学の繋がりを強く感じられると共に、この繋がりをこれからも大切にしたいという気持ちも生まれました。この留学に関わる全ての皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

Q. 健康管理や 危機管理について

水道水は飲めません。歯磨きの際も飲み水を使用していました。

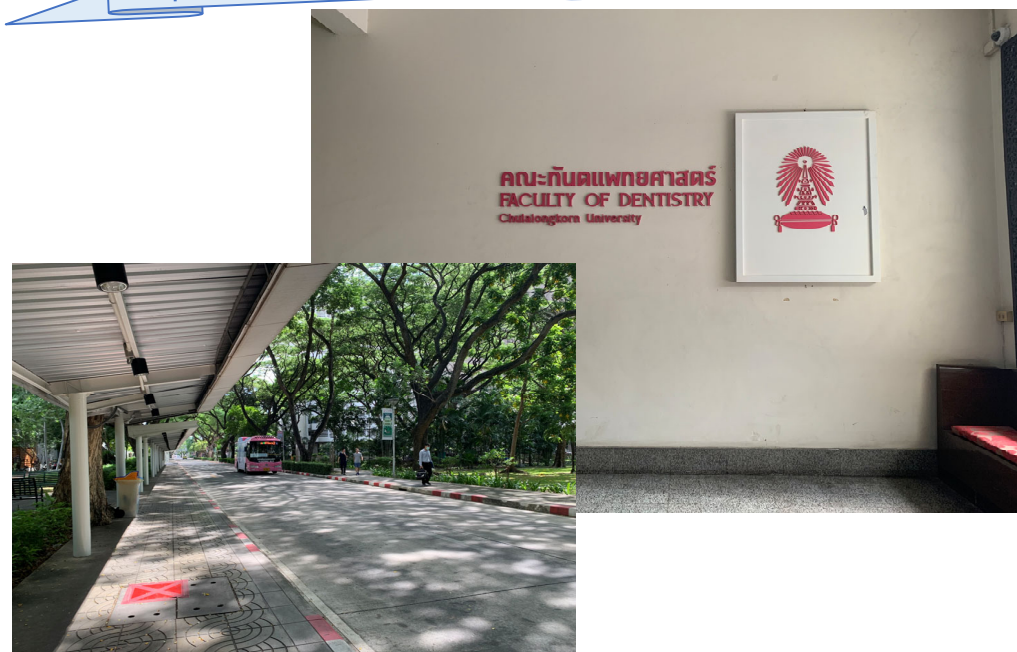
Q. 今回の派遣先への 留学を希望している 後輩たちへの メッセージ

少しでも興味があれば留学をしてみると良いと思います。その少しの興味を見て見ぬふりはしないで、海外大学の研究室について調べてみたり、国際交流に参加してみたり、実際に行動してみることが大切だと思います。提携校が多くある本学だからこそ、歴史ある繋がりや幅広い繋がりがあります。貴重な機会を存分に有意義なものにしていきましょう。そして、迷いや不安は自分一人で抱え込まず、先生方や先輩方に相談してみてください。

Q. 留学プログラムへの 応募前や選考、 渡航前など大変や 不安だったこと

渡航先が決まるのが渡航2か月前と、周りに比べて遅くなってしまったため、VISA申請等の準備を急いで行いました。

留学中のお気に入りの写真



コメント：キャンパス内は緑が多く落ち着きます。大学のイメージカラーはピンクです。

ご協力ありがとうございました！今回の海外経験を糧に、これからもがんばってくださいね。
国際交流課 学生派遣係 一同

TMDU 海外留学 先輩の声



留学/派遣先（国名）：トロント大学（カナダ）

Q. 今回の留学 プログラムの感想

日本での生活とは異なり、バイトも部活もなく、新しく自分の時間を構築するいい機会でした。研修は決して楽とは言えませんでした。平日の9時から17時までは研究室で研究をしていました。大学受験以来、ここまで集中して、何か一つのことに没頭することはあまりなくもちろんしんどかったのですが面白かったのも事実です。最終的には自分を律して研究に携わりました。この経験は、自分の自信となり、将来の糧となるでしょう。とはいえ、研究する時間以外の放課後と休日は遊びました。学生寮に住んでいたの共用部によくいるようにしてでいろいろな人との交流を楽しみました。

Q. 健康管理や 危機管理について

あまり多用しない貴重品・パスポートはスーツケースの中に入れてカギをかけていました。ただし、パスポートは身分確認としてホテルの滞在時や酒類の購入に必要です。

Q. 今回の派遣先への 留学を希望している 後輩たちへの メッセージ

とても充実した実習生活を送れると思います。滞在先はwebで探すところから契約、送金にいたるまですべて自分で行ったのでかなり助けられます。もし興味があればご連絡ください。安価な学生寮に滞在したいなら3月から応募すべきです。

Q. 留学プログラムへの 応募前や選考、 渡航前など大変や 不安だったこと

住居探しがとても大変でした。

留学中のお気に入りの写真



コメント：トロント大学正門で記念写真

ご協力ありがとうございました！今回の海外経験を糧に、これからもがんばってくださいね。
国際交流課 学生派遣係 一同